

人々は、不思議な  
キャラクターたちに  
願いをこめて  
生きてきた。

キャラクターは、人の心に  
どう寄り添ってきたのでしょうか？  
畑中先生、教えてください。



あなたの周りに、こんな「キャラクター」はいませんか？  
厄除けや疫病封じで知られる「赤べこ」や「アマビエ」、  
神社の絵馬、狛犬、招き猫、干支の置き物など、  
人々の祈りの場には、様々な生物のシンボルがありました。  
麒麟やペガサスのような、すぐれた動物たちの  
「いいとこどり」をしたキャラクターも神話・伝説に登場し、  
縁起のよいシンボルとして商品などに用いられています。  
元々、古今東西の美術工芸品に描かれた動植物の多くには、  
人々の不安を払拭し、大切な人の開運や健康を願う  
おまじないとしての意味がこめられていました。  
例えば、麻の葉模様の産着で、赤ちゃんの健康を願ったり、  
こいのぼりをあげて、子どもたちの成長と活躍を祈ったり、  
「勝ち虫」と呼ばれるトンボのお守りで、  
受験生が合格祈願をしたり、お祭りの神輿に、  
不老長寿の意味を持つ鳳凰をあしらったりなど、  
こうした文化は脈々と受け継がれ、企業のイメージアップや  
映像などのエンタテインメント産業にも貢献しています。  
さて、新しい生活様式が求められる今、  
どんなキャラクターにどんな願いを込めましょうか？



芸術学科  
准教授 畑中 朋子

和光3分大学

一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜 2022年1月5日(水)出願開始!

WEB出願

一般選抜前期(英・国方式)  
一般選抜前期(2科目選択方式)

大学入学共通テスト  
利用選抜(A日程)

一般選抜では、1年次の学費が免除になる特待生試験も実施!  
特待生試験は総合型選抜前期・学校推薦型選抜合格者も出願可能

現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から徒歩約15分  
<https://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学